

# 答え

②カンピロバクター・ジュジュニ／コリと腸管出血性大腸菌は、少量の菌量でも発症する。

カンピロバクターは、全国の食中毒発生状況では2番目に発生の多い食中毒の原因菌です。  
鶏、牛、豚などの腸にすむ感染力の強い細菌です。

